

福啓第155号
令和2年9月19日

社会福祉法人 啓真会
理事長 山本 一郎

特別監査と経営改善について（ご報告）

田園風景が秋色となりましたが、まだ続く残暑お見舞い申し上げます。平素より皆さま方には大変お世話になっております。新型コロナウイルス感染症との戦いが長期化しておりますが、職員一同は厳しい環境下で、緊張感を持続して業務に取り組んでおります。

さて、当法人はこのたび誠に遺憾ながら、新潟市福祉部監査課の特別監査で元理事長（徳山啓聖）と元保育園園長・理事（徳山啓輝）による法人資金の私的流用などによる不適切な会計処理の事実が明らかになり、4月23日に是正勧告を受け、6月22日に改善報告を提出いたしました。

新潟市監査課は8月25日に市議会市民厚生常任委員会に監査結果と当法人の改善報告などを報告し、同時にマスコミ各社にも資料が配布されました。既に一部新聞などで報道済みですが、皆さま方にはご心配をおかけし誠に申し訳ありませんでした。

当法人といたしましては、個人の不幸事とはいえ皆さま方に多大なご心配をおかけした責任を痛感しお詫び申し上げますとともに、再発防止と経営改善に取り組んで信頼の回復に努めております。また現在、両者に対し不正流用資金の全額返還を求める訴訟手続きなどを進めております。

また既に、令和2年3月末の理事会・評議員会で元理事長と、元保育園園長を解任解職し、4月から新しく啓真会理事長に山本一郎・大友中央保育園園長に伊南明子が就任いたしました。あらためましてご指導ご支援など宜しく願い申し上げます。

さまざまな法的対応や会計管理などにつきましては、一新総合法律事務所および税理士法人さくら総合会計と顧問契約し、日常的に助言・指導をいただき、総合的に経営状況を確認し管理体制を強化しているところです。

これまでの経緯については、あそか苑・保育園ご利用者の家族の皆さま方にお手紙を差し上げ、また2回の説明会を開催しご報告いたしました。

なお、このような状況にもかかわらず、令和元年度の収支決算は前年度より好転し黒字決算に、また令和2年度4～7月の運営状況（会計含む）も良好で、法人経営が順調に推移していることも合わせてご報告いたします。

諸手続等により皆さま方への報告が遅くなりました事をお詫び申し上げます。職員一同、新しい体制で信頼回復と健全経営に取り組んでおりますので、何とぞ一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。